

平成29年10月6日

J R A 報 道 室

ロザンジェの出走取消理由について

平成29年第4回東京競馬第2日第8競走〔10月8日（日）〕に出走予定であった「ロザンジェ」（牡3歳・杉浦宏昭厩舎）は、10月4日（水）に筋肉痛の治療のため規制薬物（フルニキシム）の投与を受けたことが判明しました。同薬物は競走当日に影響が残るおそれがあることから、出走取消となりました。

■規制薬物とは

規制薬物は、おもに治療を目的に施用される薬物であり、競馬法に定められた「禁止薬物」のような競走能力への影響は無いものの、馬の福祉および事故防止の観点から、規制薬物の影響下にある馬の出走は禁止されています。